

あなたも熊本黄壁城ライオンズクラブで
有意義な活動をしませんか？



社会貢献のために
あなたの力を！

～ 私たち熊本黄壁城ライオンズクラブの活動を見てください ～



【結成】

2005年（平成16年）熊本黄壁城ライオンズクラブは
熊本ライオンズクラブの支部として済々黌OB10名にて結成。

2008年（平成19年4月）熊本ライオンズクラブより独立し、
新たな一歩を踏み出しました。

日本で初めての、高校OB・OGだけによるライオンズクラブです。

【入会式】

現在のメンバー数は32名。
世相を反映し減員するライオンズクラブの多い中、
熊本では突出して増員しています。

入会式は厳かな雰囲気にも包まれました。



【青少年育成～留学生派遣～】

我がクラブの活動の中心をなすのは、青少年育成です。

現在までに、熊本黄壁城ライオンズクラブより
3名の母黌生をマレーシアやシンガポールに派遣。



県内各地区から留学しに行く派遣生たちです。
夏休みに各国で4週間の滞在をし、
様々な経験を積みます。



【派遣留学生報告会】

一回り大きく逞しくなって帰ってきた留学派遣生は例会での報告も、英語を交えての立派なものでした。将来、国際感覚を身につけた社会のリーダー的存在になることでしょう。

派遣を応援した私達クラブメンバーの一番感動する場面です。



【国際交流】

マレーシアなどからは交換留学生を迎え、

この内一名を我がクラブで受け入れ、数日を共に過ごします。



母鬘では授業に参加し、武道・ダンス大会を見学するなど交流を深めました。留学生、現役生、クラブメンバーで餅つきをしたのも楽しい思い出です。別れの際には、感動と親しくなった名残惜しさで涙が止まりません。

草の根の国際交流は、我々クラブメンバー自身をも成長させてくれます。

【青少年育成～啓発運動～】

毎年市内の中学校で、登校時刻に薬物中毒撲滅運動のピラを配ります。

おじさんたちの大きな声の挨拶に中学生も最初はびっくりですが、さわやかに挨拶を返してくれました。





【イベントの後援】

平成21年9月には国立音楽大学・国立音大同調会
共催コンサート『モーツァルトの美意識を探る』の
後援をし、開催に協力。

聞きに行かれた方々からは
「とても素晴らしかった！」と
絶賛の言葉を多数いただきました。



【寄付事業】

熊本市には、落書きを落とすための清掃セットを
寄付しました。
きれいな街づくりに役立っていることでしょう。

母覚生の貴重な自習場所である多士会館には
オルゴール時計を寄付しました。

時計の無かった2階ロビーに設置され、
和やかな音楽で時刻を知らせています。



【元気モリ・モリ運動】

『森(モリ)を盛(モリ)に』の植林事業。

熊本都市圏の地下水資源と会員の融合を目的に
白川上流の原野に広葉樹林の植林事業を計画しています。

植林の費用は当クラブ、及びカンパ資金を当てる予定です。
毎年1000本の植林を目指します。





【例会】

月に1度の例会では、クラブメンバーの卓話があります。様々な職種の話や、今までに聞いたことの無いような話も飛び出し、とても興味深く楽しい時間です。



ライオンズ独特の雄叫び “We serve!”
クラブのモットー “我々は奉仕する!”



校歌を歌うライオンズクラブは世界中でも我がクラブだけです。



夏には家族も参加の例会です。いつもにも増して笑顔の花が咲きます。

昨年の夏には2人目となる女性会員も誕生。ピンゴゲームなどで盛り上がり、クラブメンバーにも沢山のプレゼントがありました。



熊本黄壁城ライオンズクラブの概要をおわかりいただけただけでしょうか？

今後は右のような事業にも取り組んでいきたいと考えています

- ☆ 河川をきれいにする運動の支援
- ☆ 献血・献腎・献眼などの事業
- ☆ 音楽コンサートなどの共催・支援

ホームページを是非ご覧ください！

ホームページアドレス <http://www.ouhekijyo.com/>

